

平成24年度 中央分団防災訓練 本部役員指揮要領

2012.9.30

震災発生後における中央分団本部役員の初動行動

無線による情報収集と対応一例 (分=分団役員 部=1部~6部)

◆震災発生後、中央分団無線の開局 (我々役員の所在確認)

分①「001より002 および003、傍受できますか？」

分②「002 です。傍受出来ました。現在市役所に居ます」

分③「003 です。傍受出来ました。現在仲町事務所に居ます」→「タイハイ裏の消火栓が破損を確認」

分②「002 です。タイハイ裏の消火栓破損了解、直接市役所災害対策本部へ連絡します。」

◆各部との交信

6部「601より001へ傍受出来ますか？」

分①「001です。601傍受しました。」 → 「そちらの状況はどうですか？」

6部「火災等の発生は無いようです。現在団員は4名集まっています。これから町内巡回行きます。」

以下の部も同様の対応。

◆部同士の交信

1部「101より中央分団各局へ 傍受出来る部は連絡下さい。」

5部「501です。傍受出来ました。」 ~ 4部「401です。傍受出来ました」 ~ 3部「301です。傍受出来ました。」

◆巡回中の消防団よりの情報 (本部への情報提供)

2部「201から001へ 巡回中に残り5名を確認、これで全団員を確認しました。」

分①「全団員確認 001了解しました。」

とか

1部「101から001へ 住民の避難を完了しました。」

分①「001です。101管轄内 住民の避難完了 了解」

◆各部からの状況報告を受け随時記載すること (記載例)

部名	団員数	火災の有無	家屋の倒壊	非難状況	災害情報
本部	3人	-	-	-	小泉は市役所 戸村は仲町事務所
1部	4 人	なし	数軒	まだ	・タイハイ裏消火栓破損 ・旧道は瓦が散乱 ・砂原・仲町の住民 会館に一時避難済み
	6人	← 随時記載する	3軒	OK	
2部	5 人	なし	数軒	まだ	・松井マンション 倒壊 ・下出羽交差点 国道渋滞
	OK	← 確認次第			

中央分団管轄 状況報告 _____年 ____月 ____日 氏名 _____

部名	団員数	火災の有無	家屋の倒壊	非難状況	災害情報
本部		X	X	X	
1部					
2部					
3部					
4部					
5部					
6部					

◆震災後に余裕が出来たら早急にやるべきこと(各部へ通達)

- 1 消防車両の燃料確保(発電機など) 数日間分の燃料を貯蓄する
- 2 各町内の区長や役員と連携し、住民の一時避難所への誘導 (市役所からの救援物資の調達)

◆火災消火訓練 八二中の場合

一応、消火訓練なので役員は白ヘルメットと長靴

7時 20 分ごろに校舎裏側駐車場に車を止め、火災訓練の消防車両待機場所となる若潮薬局あたりに移動

① 7時 30 分ごろに待機場所(若潮薬局)で各部の出動人数を確認 (控えておいて下さい)
消火訓練(水利～中継～火点)は、各部自由に行わせますので一応、担当位置を確認して下さい。

② 消火訓練での注意(各部で連携し通常の火災現場同様に行う)

訓練開始前 待機場所～火点までの間、消防車両の進入時の安全確保の為、各部より団員を待機させる。

火点 放水はホドホドで止めて下さい。崖から駐車場に泥水が流れ出す恐れあり。2分程度で放水止め

水利 ホースブリッジを設置し一般車両を通行させて下さい。誘導をお願いします。

尚、当日は武道館で柔道大会が行われ、運営役員が来場する可能性がありますので、体育館側(西側)自転車置き場より進入して頂くか、もしくは校門前で8時まで待つて頂くよう説明をお願いします。

③ 消防団本部連絡事項 090-9369-2998(石毛主任)

1.火災発生で各部が現場(二中)に到着したらTEL

2.放水したらTEL

3.放水を止めたらTEL

※本来であれば10分近く放水しますが…適当に放水は止めさせて下さい。

④ 消火訓練が終わったら

武道館で柔道大会が開催されますので、速やかに撤収を指示して下さい。

消防車両と団員の車は、校舎裏側に停めて頂き、武道館前は大会関係者へゆずって下さい。

団員を引き連れ、体育館側へ移動。自主防災組織(区民)と本署と役所の訓練を見学

⑤ 防災倉庫より「乾パンとお水」の支給があります。団員に配布(希望者)

⑥ 消防団本部連絡事項 090-9369-2998(石毛主任)

全ての防災訓練が終了し、9時の「解散」で本部へ最後のTEL

⑦ 中央分団役員へ(那智⇄戸村)お互い終了報告

訓練終了後 ブリッジで朝食を～

◆火災消火訓練 八日市場小の場合

一応、消火訓練なので役員は白ヘルメットと長靴

7時 20 分ごろに公民館駐車場に車を止め、火災訓練の消防車両待機場所となる商工会議所前あたりに移動

① 7時 30 分ごろに待機場所(商工会議所前)で各部の集合状況を確認

各部の出動人数を確認 (控えておいて下さい)

消火訓練(水利～中継～火点)は、各部自由に行わせますので一応、担当位置を確認して下さい。

消防車両の進入時の安全確保の為、待機場所～火点までの間、各部より団員を事前に常備させる。

② 消火訓練での注意 (各部で連携し通常の火災現場同様に行く)

訓練開始前 約3分前より小学校付近一帯の道路を通行止めになります。

待機場所～火点までの間、消防車両の進入時の安全確保の為、各部より団員を待機させる。

火点 放水はホドホドで止めて下さい。崖から駐車場に泥水が流れ出す恐れあり。2分程度で放水止め

水利 担当部の団員は一般車両の迂回誘導をお願いします。

西側(福善寺) ・ 南側(リリー美容院) ・ 東側(鈴木印刷)

③ 消防団本部連絡事項 090-9369-2998(石毛主任)

1.火災発生で各部が現場(八日市場小)に到着したらTEL

2.放水したらTEL

3.放水を止めたらTEL

※本来であれば10分近く放水しますが…適当に放水は止めさせて下さい。

④ 消火訓練が終わったら

消防車両は体育館前に駐車予定。団員の車は公民館へ停めて下さい。

自主防災組織(区民)と本署と役所の訓練を見学

⑤ 防災倉庫より「乾パンとお水」の支給があります。団員に配布(希望者)

⑥ 消防団本部連絡事項 090-9369-2998(石毛主任)

全ての防災訓練が終了し、9時の「解散」で本部へ最後のTEL

⑦ 中央分団役員へ(那智⇄戸村)お互い終了報告

訓練終了後 ブリッチで朝食を～